

⑧-3 五年  
 目的に応じて、文章の内容を的確に  
 おさえて要旨をとらえる

名前 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 組 \_\_\_\_\_ 番 \_\_\_\_\_

原田さんと野口さんは、校外学習で動物園に行き、ゾウの鼻について下のような【疑問】をもちました。そこで二人は、それぞれの疑問を解決するために、次の【科学読み物】を読みました。

【科学読み物】の下の【原田さんのふせん】、【野口さんのふせん】は、分かったことや新たな疑問を書いたものです。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

※【科学読み物】の中の印についての説明  
 — 部…分かったこと  
 ～ 部…新たな疑問に関係する部分

【科学読み物】

鼻にとくちようがある動物というと、みなさんはどのような動物を思いかべますか。きっとゾウを思いかべる人が多いことでしょう。ゾウといえは、長い鼻がとくちようの一つです。では、ゾウの鼻はどうして長いのでしょうか。

大昔のゾウの体は、今のゾウの体よりもずっと小さかったといわれています。鼻も今より短かったのですが、長い年月の間に体がだんだんと大型化し、口が地面からはなれていったようです。それとともに、鼻と上くちびるがいっしょに長くのびていったことで、頭を下げなくても草や水を口に運ぶことができるようになったと考えられています。

ゾウは、長い鼻を使っていろいろなことができます。例えば、食べ物をつかんで口に運んだり、水をすいあげて飲んだりすることができます。また、すいあげた水をシャワーのようにして浴びたり、鼻をからませ合ってあいさつをしたりすることもできます。このように、ゾウの長い鼻は、生活する上でさまざまなことに役立っているのです。



▲高く鼻を上げて遠く  
 のにおいをかくゾウ

ゾウの鼻は、ほかの動物たちと同じように、においを感じ取ることもできます。長いからといって、においを感じ取ることができないわけではないのです。むしろ、においを

【疑問】

【原田さんの疑問】  
 A

【野口さんの疑問】  
 ゾウの長い鼻は、においを感じ取ることができるのか。

野口さん 原田さん

※「ふせん」…分かったことや疑問などを書いて、本や文章に目印として付ける紙。

【原田さんのふせん】

①鼻は、今よりも短かったが、体がだんだんと大型化し、口が地面からはなれていったようだ。

②鼻と上くちびるがいっしょに長くのびていったことで、頭を下げなくても草や水を口に運ぶことができるようになったようだ。

③長い鼻を使うことで、できること。  
 (食べ物をつかむ、水をすいあげて飲む、水浴び、あいさつ)

④鼻の短い動物の鼻の役割は？  
 ・カバやフタは、鼻を使って何ができるのか。

【野口さんのふせん】

①長いからといって、においを感じ取るこ  
 とができないわけではない。



